

018

歴史に親しむ金沢 その2

講座内容

この講座は2年間(春学期・秋学期×2回、その1からその4)を受講することにより、古代から近現代までの金沢区域を中心とした政治、文化、庶民の生活をわかりやすく解説し、理解していただくことを目的としている。その1は鎌倉時代まで、その2は室町時代から戦国時代まで、その3は江戸時代を、その4は明治から近現代までの金沢区域を中心として起こった話題を金沢区関連であれば範囲を周辺地域に拡大して郷土の歴史を紹介したい。

期 間	11月2日～12月7日	受講料	5,000円
曜 日	土曜日	定 員	50名
時 間	10:00～12:00	会 場	横浜・金沢八景キャンパス
回 数	全5回、1回は「街歩きによる歴史体験」	持ち物	筆記用具
教 材	講師が毎回講演概要を配布、当日はパワーポイントによるスライド説明		
備 考	第4回講座(11月30日)は街歩きを行います。詳細は講座内でお伝えします。		

講座スケジュール

回数	日 程	内 容
1	11月 2日(土)	鎌倉府から古河公方出現へ、その後の享徳の乱 東国の中心である鎌倉府の成立から古河公方の出現までの歴史とその後の享徳の乱(足利成氏と上杉・幕府の戦い)について、金沢と関わりを含めて概説する。
2	11月 9日(土)	金沢にかかわる兼好法師と徒然草 国宝「称名寺聖教・金沢文庫文書」から紐解く知られざる兼好法師の実像にスポットをあてます。兼好法師は、金沢ゆかりの人物であり広く知られております。関連する文化財などから実像と生きた時代を読み解いていきます。
3	11月16日(土)	鎌倉幕府滅亡後の称名寺一大檀那を失った後の寺領経営— 金沢北条氏滅亡から小田原北条氏滅亡までの称名寺を概説する。
4	11月30日(土)	街歩き 歴史体験「室町・戦国時代の六浦」室町・戦国時代に栄え、戦乱にも巻き込まれた六浦。その当時は唄ひ歩きます。 瀬戸神社(10:00集合)⇒泥牛庵⇒能仁寺跡(米倉陣屋跡・米倉家墓所)⇒蔵福寺・浄願寺跡(上行寺東遺跡)⇒上行寺⇒伝小山若丸二児の墓⇒長生寺⇒光傳寺⇒常福寺跡(宝樹院)⇒三艘町内会館⇒六浦駅(12:30解散) 行程約5km 約2時間30分 ルートは変更することがあります。
5	12月 7日(土)	太田道灌と山吹の里伝説 非業の死を遂げた太田道灌の人物像～金沢との縁そして山吹の里伝説～

講師紹介

コーディネーター

田中 保(たなか たもつ)

NPO法人横濱金澤シティガイド協会会員

松崎 寛(まつざき ひろし)

NPO法人横濱金澤シティガイド協会会員

ガイド歴10年、「鎌倉府から古河公方へ、その後の享徳の乱」の講義を担当、及び「街歩きによる歴史体験」の企画・実施リーダーを担当

篠崎 博之(しのざき ひろゆき)

NPO法人横濱金澤シティガイド協会会員

ガイド歴6年、「金沢にかかわる兼好法師と徒然草」の講義を担当

古谷 忠志(ふるや ただし)

NPO法人横濱金澤シティガイド協会会員

ガイド歴12年、「鎌倉幕府滅亡後の称名寺一大檀那を失った後の寺領経営」の講義を担当

井上 泰利(いのうえ やすとし)

NPO法人横濱金澤シティガイド協会会員

ガイド歴18年、「太田道灌と山吹の里伝説」の講義を担当